

青 青山小だより

令和4年度 11月号

港区立青山小学校 校長 高山直也

TEL 03-3403-5588 FAX 03-3403-5589

Eメール aoyama-es@minato-ky.ed.jp

HP <http://aoyama-es.minato-ky.ed.jp/>

11月5日は開校記念日 青小 校舎の歴史

校長 高山直也

11月は青山小学校の誕生月、11月5日が近づいてきました。今年で147周年、初めて訪れるお客様が皆驚かれる歴史です。毎年11月の学校だよりでは、あらためて青山小学校のことに紹介することになっています。昨年は、難解な校歌の意味について紹介しました。今年は、校舎の歴史について紹介しましょう。

右上最初の写真を見てください。開校当時は、「教学院」というお寺の一角に、「お寺のような小さな学校」が建てられました。そこに197名の子供が通いました。最初は写真のようなお寺のような校舎だったのですね。

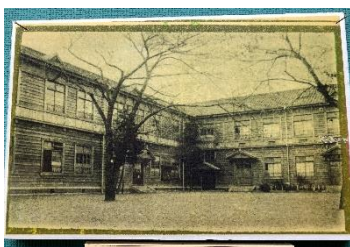
次の写真は、明治22年なのですが、明治19年には今の場所に移り、平屋建ての質素な木造校舎に変わりました。春には運動場の周りの桜がとても美しかったようです



明治8年開校当時 お寺の一角



明治22年 木造平屋建



明治44年 洋式木造2階建て

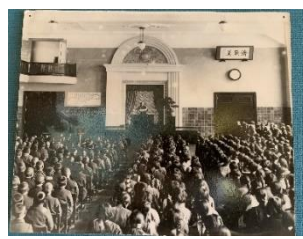
左の写真は明治44年頃。明治も半ばを過ぎたあたりから、青山小の評判が高くなり、児童数が激増。新しく、洋式2階建ての木造校舎と屋内体操場を建てました。建て替える5年前の明治39年には、青南小をつくって204名の子が移っていきました。この2階建ての洋式校舎は、大正年間も増築しながら、美しい桜の木々と共に多くの卒業生を見送る名物校舎となりました。



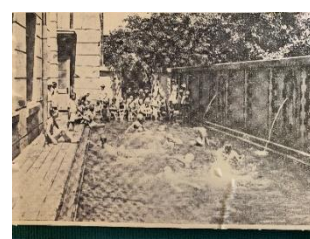
昭和2年 鉄筋コンクリート3階建て



正門の 26種 動物レリーフ



貴賓室も備わる講堂



ロマネスク調のプール

さて、上の4枚の連続写真は、青小の歴史上最も名高く、また最も長く使用した校舎です。昭和2年、東京の小学校初の鉄筋コンクリートのモデル校として、当時の技術の粋を集めて完成しました。当時まだ珍しかった、シャワー、ガス、水洗トイレの他に、プール、図書室、保健室等を備え、大変進んだ校舎でした。また、写真では分かりにくいのですが、校舎にはたくさんの飾り（正門には26の動物、屋上手すりにはヨーロッパ調など）がたくさんあり、アールデコの室内装飾と併せ、瀟洒な欧風の堂々たる建物でした。戦争が激しさを増す昭和18年には、児童数が千人を超え、学校中に子供たちがあふれていたそうです。



昭和40年 旧校舎改築、整備校舎

戦争中、軍に摂取されたり、校舎の一部に爆弾が落ちたりしながらも、この校舎はもちこたえ、戦後も使われ続けました。しかし、内部は雨漏り、開かずの地下室等老朽化激しく、昭和40年、この校舎の躯体を生きながら大規模改修で蘇りました。それが左の校舎です。都内最大の食堂を備え、先進的なアナライザー室、理科室、視聴覚室が整備されました。

そして昭和57年（今から40年前）、昭和の時代を生き抜いてきた躯体は、耐震性能が十分ではない旨をもって全て取り壊しとなりました。右の写真、現在の丸柱（エンタシス）を基調とした、地下1階地上3階の都会のオ

アシスが完成しました。どの時代の子供たちにとっても、懐かしい、『母校青小』の姿。それぞれに趣あり、それぞれが誇りに思う校舎。いつまでも美しく気高く、青山の地で輝き続けてほしいと思います。147歳、おめでとう青山小学校！



11月の行事予定

展覧会にむけて

図工室では、12月の展覧会に向けて本格的に作品づくりがスタートしました。木や粘土、綿など色々な素材と触れ合いながら児童それぞれが自分のイメージしたものを楽しく作っています。令和4年度の展覧会のテーマは、『幸せなあしアート～Heartをつなげるみんなの一步～』です。SDGsを学習する青山小で、“循環と再生”をテーマとした展覧会を計画しています。各ご家庭や地域に活動のための廃品や自然材などの回収にご協力をお願いする予定です。どんな活動が展開されていくのか、是非楽しみに見守っていただければと思います。



図工専科

3年生より

3年生は国語「はんで意見をまとめよう」の学習で、2年生への読み聞かせを企画しました。1人1人が2年生に読んであげたい絵本を選び、グループで話し合い活動を通して1冊の絵本に決めました。絵本が決まった後は、読み聞かせに向けてグループで読む練習を重ねました。特別に図書館司書の先生に、読み聞かせをするときのテクニックを教えてくださいました。

当日は、少し緊張した様子や早く読み聞かせをしてあげたいワクワクした様子の3年生。読み終わった後は2年生が感想を言ってくれたり、3年生から内容に関するクイズを出し合ったりする様子も見られ、2年生に対してお兄さんお姉さんらしい一面が見られた素敵な空間でした。



3年担任

日	曜	主な行事予定
1	火	安全指導 ふれあい月間
2	水	
3	木	文化の日
4	金	開校記念集会 4年サントリー出前授業
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会 4年手話出前授業 クラブ
8	火	読み聞かせ 5・6年伝統工芸出前授業
9	水	午前授業 6年夢授業
10	木	●
11	金	学級活動 都文化事業音楽鑑賞教室
12	土	
13	日	
14	月	全校朝会 ○
15	火	ダンスクラブ発表会 避難訓練
16	水	
17	木	●
18	金	たてわり 午前授業
19	土	授業日 4年伝統工芸出前授業 6年選挙体験
20	日	
21	月	全校朝会 環境週間始(～25日)
22	火	あすなる校外学習
23	水	勤労感謝の日
24	木	●
25	金	音楽朝会 3年美しいまち 6年社会科見学
26	土	
27	日	
28	月	全校朝会 委員会 ○
29	火	
30	水	木曜時程

●○…カウンセラー来校日

※予定は、変更になる場合があります。

今月の目標

生活目標 ていねいな言葉づかいをしよう
 保健目標 姿勢を正しくしよう
 給食目標 感謝して食べよう



★きっかけは落としたストローから

給食の配膳では、軽いストローは落ちやすく、落とした時には新しいストローを交換していました。「もったいないから使わずに飲んでみようか、こうして飲むんだよ。」とパックの上の部分を開けて飲み方を教えると早速試して飲んでいました。

ストローを使わずに飲むことができれば、その分プラスチックごみが減らせると思い、協力できる人から始まりましたが、今では自分事として意識するようになりました。

★新たな取り組みのきっかけとして

10月13日(木)に環境活動家の露木志奈さんが出前授業に来校しました。海洋汚染の話になり、「給食でストローを使っていますか？」の質問に「使っていません。」と答えると、「どうやって飲んでいるの？」と驚いていました。「こうするんだよ。」と説明する子供たちに「すごい！」と大喜びでした。地球温暖化やインドネシアの Green school(出身校)の話に真剣に耳を傾け、バナナの皮をお皿替わりにしてごみを出さない工夫をしている給食にも関心をもって話を聞いていました。

★2-1SDGs

2年1組では、①ストローごみをなくそう。②給食をきれいに食べよう。この2つのSDGsに取り組んできました。出前授業を受けて、私たちに何ができるかについてクラスで話し合いました。そして3つ目の「ゴミをリサイクル、エコなおもちゃをつくろう」が決まりました。

一人一人の意識が世界を変える力になることを体験した子供たちが、将来様々な分野で活躍して、母校に出前授業に来る日もそう遠くないかもしれません。



10月 青山小 生活の様子

ダンス教室(2・3年生)



マヨネーズ教室(3年生)



梅パワー出前授業(3年生)



タグラグビー(4年生)



体操教室(3・4年生)



夏季学園報告会(4・5年生)



海ごみ清掃(5年生)



消火器訓練(6年生)



地域清掃(たてわり班活動)

